

夕刊



日九十二月三
 発行所 常務新聞社
 印刷所 常務新聞社
 電話 一四七
 廣告料 一行 五十銭

三笠宮殿下御來平

勿來關史蹟をも御見學

三笠宮殿下は福島、栃木兩縣下の演習御見學のため本月六日午前八時四十五分上野驛御發西那須野に御泊の御成りあらせられ同夜郡山或は熱海温泉に御一泊、八日早朝から同地方における演習を御見學あらせられ、同日午後零時二十分郡山驛を御發、同日午後五十分平澤驛御着、同夜本市に御宿泊九日は自動車にて午前九時三十分勿來關に御到着、同史蹟御見學の後午前十一時十九分勿來驛御發、歸京あらせられる。

死傷の列車衝突事件 果して、不可抗力?

昨年七月相馬野馬追観客十道側では爾後の例となるの歎死傷惨事の責任を問はる長田三保二、片野猛、業務上過失致死傷の罪名(東京)漆秀雄(福島)三辯護により平澤で罪金百五十圓十を擁し、懸命な法廷戦に處された急行列車機關士續けてゐる。

輝く金牌

阿部榮五郎氏(五)は不可抗力(五)を主張して控訴、去る福島地方庭の公判で實地検査を申請してゐた。検査は今日二十九日金裁判長係平澤關區は昭和十年八月二日で行はれるが果して不可抗力(五)と認められれば、湯本驛は昭和九年注目されるものがあり、翌年三月一日より十三年二月カフエー宮山徳藏さん方

クズリ 資生堂

平市防空委員会委員は此程

平市防空委員会委員

左記二十名が縣知事から任命された
 井上茂作 伊藤秀吉 關内正一 牛崎久吉 中村中佐 猪狩庄平 藤田榮助 鈴木新右工門 諸橋久太郎 野崎彌藏 山崎義雄 清水廣政 山崎與三郎 山崎忠兵衛 鈴木孝藏 河田梅吉 篠山巖山崎交治

玉川村出身の變種 浪花亭直勝特務兵

部隊長からは感謝状まで

昨年應召した、玉川村特務兵村上直君は郷にあつて浪花亭直勝と稱して浪花節をよくし、素人藝としては一時より上水道委員会を組織し、その自慢の浪花節を披露し、土氣の鼓吹や無聊の慰安として部隊の賞讃を博し、所屬部隊長よりは感謝状を受け、師長も数枚寄贈されたと云ふ、豪勢で、且つ留守宅へは四十圓も送金した同君は安房中學の出身である。公關下に臨時停車 平澤では花見客の便宜を圖

不徹底の矢田川改修

鹿島、玉川村を貫く矢田川の改修は數年前より着手され鹿島村と玉川村は矢田川橋上流二百メートル迄の改修が完成し面目一新したが鹿島玉川境の約一千七百メートルは従前の儘で一指も染めず上流と下流のみが改修しても中軸部が依然たるものでは洪水の際却つて危険なので玉川村ではこの儘に放棄出来ずとして二十九日宮内村長等數名が出陣陳情した、縣土木課にても數次に渉り實地調査を遂げてゐるので改修は急速に實現するものと見られてゐる

社出征兵遺家族へ

本社には専ら勸業以來郷土の第一線勇士に對し新聞報國の一端にも透先きの判明してゐる範圍内で本紙を郵送してゐるが、この片々たる小新聞を異國千里の郷土將兵には想像以上悦ばれてゐることには次々に寄せられる體状によつて明瞭である。本社としても限りなき満足である。就いては、出征兵遺家族に郵送御希望の向は宛名を明記して御申越されたく、本社は就後人の感激を以つて應じます。どうか、御遠慮なく。

撞球臺

格安讓渡し 割烹 小瀧 電一〇三

契約者本位 一家の延長として

湯本無盡 御加入を御すすめる

古きレノンが示す 大の眞價!! 天、井、親子井 麵類、一品料理 御料理 御仕出し 大 中島通り 電話 37

陣中便り

銃後に於ける皆様の熱誠なる活動を紙上を通じて知り陣中より厚く御禮申上ます

私は師團〇〇隊の一員として出征致しました

上海戦線に於けるは勿論任務の爲めには支那兵の恐怖心から撃出す陣雨の中を同郷出征の諸士と共に〇〇師團の下に元氣にて奮闘を續けて居ます。諸士とは上海戦線に以後追撃戦闘に選つてからも而會なし御互の壯健と武運長久を喜び過去の戦闘や國よりの便りを唯一の話題として肩を並べ乍ら再會を樂しみに約して別れました

實際戦時心理と申しますか一目でも見た様な顔には一金融拾圓は野崎貞行様前在りし日を聯想して言葉をかけ、或時は大失敗をした事が御座います

不自由は當年ら二週間前も陸軍記念日に酒二勺程下給された江樓月看酒酒影書も小生一同には皮肉に苦笑せざるを得ません

虎視眈々たる列強國を脚下に頑迷極りなき支那軍が眞に刮目して自覺する迄を戦ひ続けませう

支那民衆の長期抗戦と叫ぶ愛國心も最後の一戦迄國民精神の統一しないう様では如何にして戦争の勝利が期待出来ませう?

地圖から見たる廣大なる支那の領土と國民性を對照

して見る時また、時局の平穩は淺測し難く前途益々多事多難なるに國際情勢は一般と機微を察せつゝある秋銃後の皆様に歩調を揃へて眞に明らかなる東洋建設に一大強工作を以て邁進致しませう

皆様の御健康を陽春に輝く〇〇縣城壁にありて祈ります

不備

健全第一主義
企業への出發
郡山無盡へ御加入下さい
郡山無盡 出張所

長瀬 秀三

内科 外科 小兒科 花柳病科 耳鼻科

宮津醫院

小名濱町 電話二四番

店内は淺春の
装ひ全く整備
サビス嬢の装ひも萬點に
御待ち申して居ります
カフェー

ホーライ

毎週月、水、金、午後五時出診
小名濱町中町小學校前
小名濱町中町小學校前

耳鼻咽喉科 大和田醫院

本院平南町(電一七〇)

花に魁けて
割烹 吉田屋旅館
小名濱町海岸
電話十四番

冠婚葬祭の御會席は吉田屋へ、特に強御相談に
下番の女中さん高給で求めます

眼科専門

鈴木科眼醫院

本院 植田町
分院 小名濱町古港

内科・外科(内臓外科) 花柳病科・皮膚科

石井醫院

小名濱町中町 電話十八番

耳鼻咽喉科専門
レントゲン科

高柳醫院

醫學博士 高柳博明
平市駅前(電三三六)

日曹合成鹽酸 販賣
日曹曹達灰 販賣
日曹自動三輪車 其他化學藥品類
魚糧製造

日本曹達株式會社 江名工場

よくきく クスリの御用は
電話三三三番へ
皆様のダルマ薬局
小名濱町中島町

曳前のお知らせ
漁船家屋其他財産の移動
士木建築請負一般
道船船仲仕
小名濱町茶町(築港内)

北村芳藏

(御希望の方は一應御相談下さい)

金物銅鐵一切
磐城セメント 特約代理店
三井生命 代理店

釜屋商店

電話九番九九番
振替口座一〇九五六番

各家庭の皆様へ
臨時に御手不足の際は本會へ御申込み下さい、病人の看護、御産の御手傳、雜用に至る迄一日でも一週間でも御隨意に派遣致します

久保田家政婦會

産婆 久保田イネ
電話廿二番

發電機、電動機、變壓器
製作並に販賣修理

日東電機工業所

小名出張所
店主 佐藤徳之助
小名濱町橋本電話三八番
本店 東京市向島區吾妻町西二ノ五八